

中学校理科解答用紙 (解答例)

その2

[5]

(1)	ア	⑤	イ	④		
(2)		5	m/s ²	(3)	$2\sqrt{11}$	m/s
(4)		0.55				
(5)	DE 間では摩擦力が運動方向とは逆向きにはたらくているために遅くなる。					

[6]

(1)	物質名	二酸化炭素	化学反応式	$\text{CaCO}_3 + 2\text{HCl} \rightarrow \text{CaCl}_2 + \text{H}_2\text{O} + \text{CO}_2$		
(2)	方法	石灰水を加える		様子	白くにごる	
(3)		0.32	mol	(4)	3.58	ℓ
(5)	ア	Ca(OH)_2	イ	CaCO_3		
	ウ	$\text{Ca(HCO}_3)_2$	エ	CaO		

[7]

(1)	ア	気孔	イ	核	ウ	葉緑体
	アを出入口とする二酸化炭素以外の気体		酸素		水蒸気	
(2)	名称	孔辺細胞	仕組み	孔辺細胞が吸水し、膨圧が高くなり、開く		
(3)	理由	二酸化炭素の吸収速度は、見かけの光合成速度であるから。				
	限定要因	二酸化炭素濃度		温度		
(4)		3	キロルクス			
(5)	・影をつけたり、線を重ねたりしない。					
	・目的のものだけ拡大して正確に書く。					

[8]

(1)	目印になる地層	かぎ層	堆積岩名	凝灰岩
(2)	堆積当時の環境を示す化石	示相化石	推定される環境	河口付近など、流れのある浅い淡水から汽水域
(3)	地質年代	古生代	違いを調べる方法と結果	石灰岩は薄い塩酸をかけると二酸化炭素を発生するが、チャートは薄い塩酸をかけても二酸化炭素は発生しない。
(4)	D層は海底で堆積後、隆起し、陸上で浸食を受け、その後沈降し再びその上にC層が堆積した。			
(5)	年代	放射年代	測定法	・ウラン・鉛法
				・放射性炭素法